

税理士であるとともに、 経営者の良き相談相手に

税理士法人 HOP

http://www.zeirishihoujin-hop.com



小川実氏のプロフィール

生年月日／1963年12月8日
出身地／岐阜県岐阜市
最終学歴／成城大学経済学部
趣味／キックボクシング
座右の銘／楽・優・厳

キックボクサーのプロ資格を持ち、K-1のレフリーとして年間200試合をこなす異色の税理士、小川実氏。「HOP・SMILE・HAPPY」をモットーに、顧客との関係を重視するとともに、スタッフの育成にも成功。

—— 起業のきっかけから。

小川 父親が郷里で、従業員50人ほどの建築会社を経営していました。私が、中小企業の経営者には孤独で、相談する相手がいないことを子供の頃から感じていました。何か役に立てるのではないかと思い、大卒後、税理士事務所に就職しました。勤務した事務所では、先生や先輩に恵まれ、大変楽しく仕事をさせていただきました。7年間ほど勤務しましたが、税理士試験は2科目しか合格できず、このままでは自分の成長が止まってしまおうと感じ、30歳を前にインベストメントバンクに転職しました。

—— そのでの仕事は。

小川 投資家から募集した資金の計算や会計報告書の作成などをしていました。一般企業の

経理で、税金に詳しいおじさんで人生を終わってしまったのも本意ではないので、在職中に残り3科目を取得し、37歳で独立しました。

—— 独立当初の様子を。

小川 前職のインベストメントバンクと顧問契約をさせていた。自分ので、順調に開業。しかし、その他の顧客はゼロでした。自分でホームページを作ったり、経営者の会合にも積極的に参加しました。その甲斐もあり1年目に10社くらい獲得し、3年後には60社ほどと顧問契約。経営も安定するようになりました。

—— この頃ある悩みが。

小川 スタッフが育たないことが悩みでした。時間をかけて、教育しても辞めてしまう。どうしてだろうと考えた結果、自分と事務所に魅力がないからだ、という結論に達しました。恋愛と一緒に、自分に魅力がないから振られるわけです(笑)。それからは、どうしたらスタッフが

辞めたくない事務所になるかを必死で考えました。「仲間から認められ、クライアント様から必要とされ、収入も悪くない」、いつも笑顔があふれる事務所づくりを始めました。その結果、現在は優秀なスタッフに恵まれ、顧客も100社を超えています。

—— これからの展望を。

小川 今、HOPには4人の税理士と1人の社労士がいます。が、近い将来税理士を10人にはしたいと思います。現在も弁護士・社労士・司法書士・行政書士・FPなどの有資格者とはネットワークを構築し、経営者のどんな相談にもワンストップで対応できるようにしていますが、将来は他の有資格者と総合事務所化し、クライアント様にとってより有益な存在でありたい、と思っています。

【事務所データ】

創業／1999年3月25日
資本金／400万円
従業員／10人
売上高／7千万円
所在地／東京都中央区